



とくち

昭和55年(1980)

11/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



▲徳地町小学校連合音楽会舞台の写真

徳地町小学校連合音楽会

10月30日、中央小学校で徳地町内の8つの小学校の児童が集い、徳地町小学校連合音楽会が開かれました。

音楽会は、全員で歌う「きらきらぼし」からはじまり、楽器演奏や歌など、それぞれの小学校の児童が日頃練習した成果を一生懸命披露しました。最後に「きょうの日はさようなら」を全員で歌って音楽会を終わりました。

会場に訪れていた近所の父兄のみなさんからも、さかなな拍手をうけていました。(中央小2年・5年生、八坂小3年・5年生、島地小2年・6年生、外は全校児童参加です。)

この号の主な内容

2③……町制施行25周年記念式典で、町発展の功労者24人を表彰

4……同和対策推進強調旬間(社教だより)

5……写真だより

6……学校だより・国民年金だより

7⑧……お知らせ・文芸など

※……町制施行25周年記念行事写真特集

町制施行25周年記念式典で

町発展の功労者24人を表彰



▲町制施行25周年記念式典

十一月一日、堀中学校体育館で県知事(代理)外、多数の来賓を迎え、町制施行二十五周年記念式典が盛大に挙行されました。式典は、午前十時、町長の式辞からはじまり、功労者表彰、優秀作文の発表等々、百年後へのメッセージを町長が朗読し、式を閉じました。式後、タイムカプセルの埋設が山村開発センターの前庭で行われました。このカプセルは、

百年後に開かれることになっています。記念式典においての表彰は、徳地町表彰条例に基づいて、町の政治、経済、文化、その他各般にわたって徳地町発展のため功労のあつた、二十四人の方々に対して行われたものです。表彰されたみなさんは、次のとおりです。おめでとうございます。

自治功 勞

○片山庄八氏 大字堀一五〇三番地・七十四歳

○藤井主計氏 大字伊賀地九四九番地・六十七歳

○河村高文氏 大字野谷一七五〇番地・五十七歳

《事績概要》 永年にわたり徳地町議会議員として地方自治の進展に寄与された功績によるものです。

○山本重政氏 大字八坂四七三番地・八十一歳

《事績概要》 永年にわたり公共の職務に精励され、地方自治の確立に寄与された功績によるものです。

○原、勇氏 大字船路一一七六番の四地・七十二歳

《事績概要》 永年にわたり徳地町消防団長として職務に精励され、民生の保全に尽力された功績によるものです。

○坂本禎子氏、大字岸見一一四五番地の三・四十五歳

《事績概要》 多年徳行納税貯蓄組合長として納税思想の普及に努め納税成績の向上に尽力された功績によるもの

です。

厚生功 勞

○石谷、文氏 大字八坂一〇二八番の一・六十九歳

《事績概要》 多年へき地診療及び予防接種医として、医療衛生事業に尽力された功績によるものです。

○井上公明氏 大字八坂八九六番地・六十五歳

《事績概要》 多年徳地町国民健康保険運営協議会委員として職務に精励され、医療衛生事業に尽力された功績によるものです。

○河村重松氏 大字船路八二番地・七十二歳

○堀田就三郎氏 大字堀三六六九番地・六十五歳

《事績概要》 多年民生児童委員として、住民福祉の増進に尽力された功績によるものです。

○三賀本康孝氏 大字鯖河内一六二二番三・七十歳

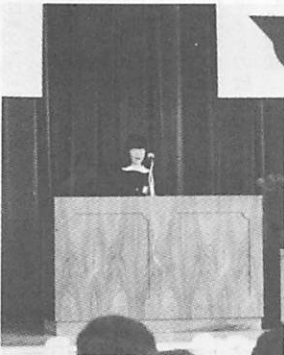
○玉井龍雄氏 大字島地二五八番地・五十六歳

○榊原、力氏 大字島地三五四番地・七十二歳

記念式典行事



▲式典参列者の方々 (右前列付近は被表彰者の皆さん)



▲八坂小6年 竹内浩子さん
優秀作文の発表



▲堀中2年宇佐川雅子さん



▲タイムカプセルの埋設(タイムカプセルには、百年後のメッセージ・55年度予算書・町勢要覧・町報・式典プログラム・町の地図・新聞・航空写真・紙幣が入っています。)



▲25周年記念講演

《事績概要》
多年保育事業に精励され児童福祉の向上に尽力された功績によるものです。

○藤本光盛氏 大字堀一七四六番 地・七十五歳

○白木省三氏 大字堀一六七二番 地・六十九歳

《事績概要》
多年学校医として児童生徒の体位向上と学校保健の振興に尽力された功績によるものです。

○藤岡徳一氏 大字島地三八五番 地の四・八十一歳

教育功勞

○山本林作氏 大字伊賀地八五二番 地・七十九歳

《事績概要》
多年徳地町教育長として教育行政の充実発展に寄与された功績によるものです。

○宇佐見正昭氏 大字柚木一九七九番 地・五十六歳

《事績概要》
多年佐波郡剣道連盟理事長として体育振興と青少年の健全育成に尽力された功績によるものです。

産業功勞

○池田八重子氏 大字堀一六八九番 地・五十八歳

《事績概要》
多年山口県無形文化財である徳地人形浄瑠璃の伝承と振興に努められた功績によるものです。

○千々松清次郎氏 大字島地六四七番 地・七十五歳

《事績概要》
多年にわたり優れた技法をもって伝統ある徳地手漉和紙の製造に精励された功績によるものです。

○宮田堯友氏 大字深谷四二二番 地・七十九歳

○林 貫一氏 大字伊賀地一九二三番 地・七十五歳

《事績概要》
多年徳地町権茸生産協議会会長として、しいたけ生産の振興と育成に尽力された功績によるものです。

○武石恒夫氏 大字鯖河内一四三六番 地・六十四歳

《事績概要》
多年徳地町におけるしいたけ栽培の確立とその振興に尽力された功績によるものです。

○井原英夫氏 大字船路一六一〇番 地・四十七歳

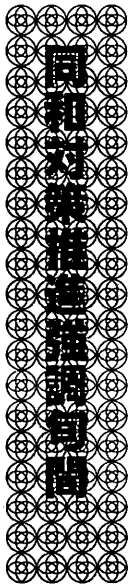
《事績概要》
多年徳地町権茸生産協議会会長として、しいたけ生産の振興と育成に尽力された功績によるものです。



▲功勞者の表彰

多年徳地町農業委員会として農業行政の推進に寄与された功績によるものです。

社教だより



十一月十一日～二十日

同和対策特別措置法が公布された昭和四十四年七月十日にちなんで、同和対策推進強調旬間が設けられました。

昨年年度から十一月に定められましたが、今年も、「部落差別、みんなで絶ちきり明るい未来」のスローガンのもと、左記のような行事が行われます。

- 1. ポスター・標語の掲示
2. 作文集の作成配布(中学校)

串地区

同和教育懇談会を省みて

串地区の同和教育懇談会が終了しました。遠内の四割出席をはじめとして、出席率が高く関係者を喜ばせています。私も串の住民として、鼻の高い思いがします。

同和問題解決の早道は、この問題を住民の皆が話題にすることです。そうした意味で、出席率のもつ意味は大きいといえます。このたびの懇談会の特色は、第

一に気楽に発言が出たこと、第二にマイナスの意見がなかったこと、第三に、串中学校が同和教育の研究指定校、小学校がその協力校となったため学校から啓蒙がなされていることも一因となっているように思えます。

話し合いの中で特に印象が深かったのは「うちの八十歳を越えている年寄りが、部落差別は許されぬ問題だと家族に言っている」という発言でした。このお年寄りを中心にして、そのご一家は部落差別を寄せつけぬすばらしい民主的な家庭を築きあげていられると感じました。お互いの家庭を、そうした家庭にしていきたいものです。

私は、社会問題である部落差別の解決のためには、住民運動としての取り組みが必要だと考えています。このたびの懇談会へと盛り上げていくにはどうすればよいか、皆さんと考え実践していきたいものです。

- 3. 懸垂幕・横断幕の掲出
4. テレビスポットの放映
5. 県政テレビの放映

を明確にし、同和問題を広く全県民の課題としてとらえていただく内容を掲載する。推進大会の開催
十一月十二日(水) 宇部市において、表彰、意見発表、記念講演をおこなう。

同和問題に関する意識調査

- 6. 啓発チラシの配布(全世帯)
7. 新聞への特集記事の掲載
三社程度の紙面を利用して強調旬間の主旨、行政の姿勢

「広く県民の同和問題に対する意識及び要望(教育施策に関するもの)の内容を科学的に調査分析し、もって今後の同和教育、なかならず社会教育を通ずる教育的啓発のあり方についての基礎資料を得る」ことを目的として、県民、四千人を対象に意識調査が行われ

ています。すでにご協力いただいた方々にお礼申し上げます。この機会に、町教育委員会と町同和教育推進委員会としましてもあらたに町民千人を対象に、この意識調査を実施したいと考えています。選ばれました方々には、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会長旗争奪

軟式野球大会結果

十月十二日行われた、会長旗争奪軟式野球大会は、熱戦の結果次のチームが優勝しました。
優勝 袖野ファイターズ
準優勝 エンゼルス

県内で準優勝

佐波郡剣道連監

去る九月二十一日、山口市山口県警察武道館において、山口県体育大会剣道の部が行われ、参加八チームにより熱戦をくりひろげ、吉敷郡代表と優勝決定戦を行い、惜しくも敗れ準優勝となりました。(参加選手) (敬称略)

- 先峰 尾上 満二
中峰 弘中 満
中堅 伊藤日出男
副将 板垣 幸男
大将 河村 和男
監督 宇佐見正昭
コーチ 藤本 乙男

十一月の行事

- 二日(日) 町民のつどい文化祭
三日(月) 袖野地区民体育祭
五日(水) 婦人学級
七日(金) 同和教育推進委員会指導者養成講座
八日(土) 婦人会評議員会
九日(日) 串・島地区民体育祭
十二日(水) 同和対策推進大会(県・宇部市)
十三日(木) テレビと生涯教育研究協議会(山口市)
十四日(金) 婦人団体実績発表大会
十六日(日) 第26回町駅伝大会
二十九日(土) 新制作座公演(堀中)
三十日(日) 町民卓球大会

島地区

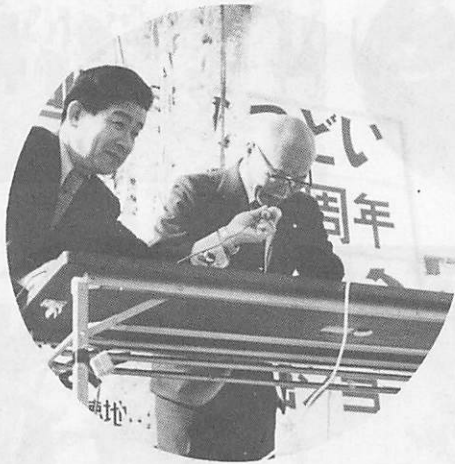
同和教育懇談会

十一月下旬に、四会場地区懇談会を開催します。おつて部落会長さんを通じてご案内しますので、多数のご参加をお願いします。

バトミントン教室開講

十月三十日より中央小体育館で開講しています。参加ご希望の方は、社会教育課へお申し出ください。

町制施行25周年記念行事写真特集(11月2日)



▲秋穂町長と記念通話をする長嶺町長



▲町民の集いパレード



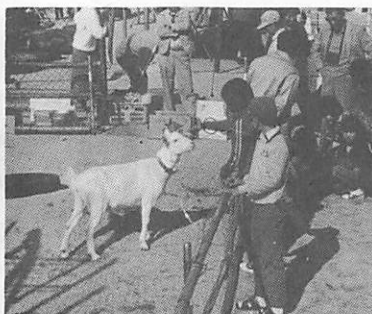
▲チビっ子のど自慢



▲町内保育園児の代表によるくす玉割り



▲チビっ子すもう大会



▲ミニ牧場 (農業まつり)



▶ミニ森林で実演



▲盆栽展・絵画展



▲お茶席



▲ロードレース



▲シャギリ



▲三世代交流芸能大会 (袖野かぐら)



▲らくがきコーナー



▲書道・生花展



▲岡本しょうじ歌謡ショー (岡本さんは御所野出身です)



▲でんわコーナー

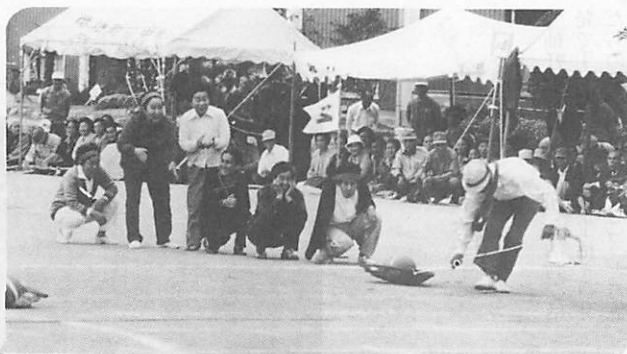


▼もちまき

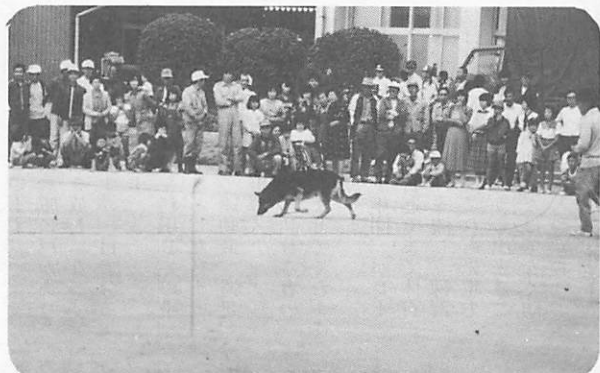


◀エレキバンド競演

▶ 十月六日、中央小グラウンドで恒例の老人スポーツ大会が開催されました。当日は、あいにくの曇り空でしたが元気がいっぱい、楽しく競技しました。また、午後からは堀中体育館で、芸能大会が催され浪曲や奇術など楽しみました。



10月17日、中国自動車道が開通しました。徳地インターチェンジでも午後2時から、花束の贈呈などの開通行事が行われました。



▲ 全国防犯運動の一環として、警察犬の訓練の実演が、10月19日、中央小グラウンドで開催されました。



▲ 第10回山口県へき地教育研究大会が、10月17日、柚野小学校と柚野中学校で行われ、山口県下のへき地校の先生方 200人が集い、へき地教育について熱心な研究討議が行われました。



▲ 串郵便局と串警察官派出所が新築されました。串郵便局は9月22日から新局舎で営業を開始しており、串警察官派出所は10月29日落成式を行いました。



学校だより

袖野中学校



▲38の手でつくる文化祭(袖野中)

袖野中学校では生徒会活動が活発です。楽しい中学校生活を自分たちの手で創造していこうと意欲を燃やしています。

九月二十三日の第五回文化祭のテーマも「ぼくがやります、わたしがやります、三十八の手で」と決めて、一学期から継続的に準備をして来ました。おかげですばらしい成果をあげることができました。

また、全校三十八人という少人数ですが、クラブ活動も盛んです。野球、剣道、卓球など一人の落ち

なの手に戻ってきました。

市川新校長の「まず子どもの自主性を、先生方の意見を反映して」という経営が次第に浸透してきています。

中央小学校

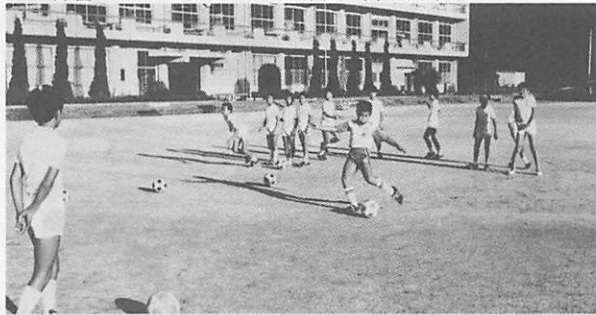
中央小学校を訪問して感心させられる点がいくつかあります。

その一つは、子どもたちの下足の端がきちんとそろえられている点です。簡単なことのようにですが、全校でそろえるという事はなかなか難しいことです。由川校長の「しつけは具体的に、まず足もとから」という長い教職経験からの

こぼれもなく、全力をあげて取り組む姿は本当にたくましいものです。

さらに、本年度からはベルマーク集めもしています。みんなの小さな行為の結集が、サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、バトミントンセットなどの運動用具として、みん

▼練習にはげむサッカー少年団(中央小)



教訓が生かされています。

二つ目は、作業倉庫に戸があり、整理のようすが一目で分かるようになっていいます。

三つ目は、階段を利用しての子どもたちの生き生きとしたスナップ写真の掲示です。運動会、遠足といった学校の行事のスナップ写真がよく整理されて、訪れる者の心をなごませ、楽しませてくれます。

最後にサッカー少年団、バレー団の練習です。毎日遅くまで体育館で、グラウンドで汗を流して練習にはげんでいます。これも先生方の熱心な指導があるから出来ることです。実力は徳地だけでなく防府市でも強豪の中に入っており、試合も多く申し込まれる存在です。

国民年金だより

減額は生涯つづく

国民年金の繰上げ請求

国民年金の老齢年金と通算老齢年金は、六十五歳から支給されます。しかし、年金を受ける条件を満たしていれば、六十歳から六十四歳までの間なら、いつでも希望するときに繰り上げて支給を受けられます。

ただし、その年額は、次の表の通り、四二%から一%も減額されます。一たん繰り上げ支給を受けると、この減額は生涯続いて、取り消しができません。繰り上げ支給を請求するときは、よく考えてください。

一方、事前に申請して、六十五歳から年金を受けずに、六十六歳から七十歳までの間に受け始めると、年金額が二二%から八八%も

繰上げ減額率	
受給時の年齢	65歳で受けるべき年金額に對する減額率
60歳以上61歳未満	0.42
61歳 ♪ 62歳 ♪	0.35
62歳 ♪ 63歳 ♪	0.28
63歳 ♪ 64歳 ♪	0.20
64歳 ♪ 65歳 ♪	0.11

増額される、繰り下げ支給という制度もあります。くわしいことは、町民課年金係へおたずねください。



交通安全への願い

「交通ルールを守る」県民運動

10月21日～11月20日

運動の重点

- ・無謀運転の追放
- ・歩行者・自転車利用者のマナーの向上

新 入 学 児 健 康 診 断

来春、小学校入学予定児童の健康診断(就学時健康診断)を行います。これは、入学予定児についてあらかじめ健康診断(知能検査を含む)を行い、児童の心身の状況をよくは握して、保健上適正な就学を期するため、法律化され実施されるものです。当日は、保護者の方が必ず付き添って、この健康診断を受けてください。

■入学予定者 昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者。

- 実施要領及び注意事項
- ①この健康診断は、心身の状況のおおむね全般にわたって、法令の規定に従って行います。
 - ②お子さんの身体や衣服をなるべく清潔にして来てください。
 - ③付き添いの保護者の方は、お子さんの既往症と種痘、ジフテリアなどの予防接種を受けた年月が答えられるようにして来てください。
 - ④お子さんのよりよい就学のために行われるものですから、特別な準備はいっさい不必要です。
- 気軽に受けさせてください。

日 程

月 日	時 間	場 所
11月6日(木)	午後1時30分より	引谷小学校
11月11日(火)	午後1時30分より	柚木小学校
11月13日(木)	午後1時より	三谷小学校
	午後1時30分より	八坂小学校
	午後1時30分より	島地小学校
11月14日(金)	午後1時30分より	串 小学校
11月27日(木)	午後1時30分より	中央小学校

昭和55年度 秋期農作業賃金標準額

作 業 名	単 位	標準賃金(円)	摘 要
一般農作業	男 1日	5,700	午前8時から 午後5時まで
	女 1日	4,100	
稲刈バインダー	10a当り	8,200	機械持参(周り刈を含まず) 結束ひもを含む
稲 脱 穀	〃	10,500	機械持参
ハーベスター	〃	14,000	〃
コンバイン	〃	19,600	〃(周り刈を含まず)
モミスリ	1棟当り (30棟まで)	450	〃
	1棟当り (30棟以上)	400	
備 考	休けいは昼1時間の他、午前午後それぞれ15分間、昼食は持参、賃金には購費を含まない。		

山口県の最低賃金

山口労働基準局では、食料品製造業及び繊維産業についての最低賃金を、次のとおり改定しましたのでお知らせします。

件 名	最 低 賃 金 額	発効年月日
食 料 品 製 造 業	1日 2,923円 1時間 366円	55. 11. 10
	ただし、手作業による袋詰め、レッテルはり若しくはびん洗い、清掃または片付けの業務に主として従事する者については 1日 2,810円 1時間 352円	
繊 維 産 業	1日 2,921円 1時間 366円	55. 11. 14
	ただし1雇入後6月末迄の者？糸切り、ラベルはり、袋入れ、検反に伴う目切り若しくは汚れ落とし、または折たための業務に主として従事する者 1日 2,776円 1時間 347円	

不用犬引き取り日 11月26日 (午前8時までに本庁又は各支所まで)

米寿の方を祝う

郵便局だより

米寿おめでとうでございます。
郵政省では、先きの九月十五日「敬老の日」にちなんで、昭和五十五年六月一日現在徳地町内に居住されている、明治二十五年一月〜十二月に生れた方で今年米寿を迎えられます次の方々へ、お祝いの記念品を添えて長寿を祝福いたしました。
(敬称略)



- 出雲地区 藤永鹿一・安田慎一 清水チセ・河口ムメ
- 島地地区 コ・岡山ユキ・伊藤クニ・水津トキ
- 串 地区 横田仁佐一・井上タケノ・山路シヅヨ
- 桑原次郎吉・山本トキ

お知

らせ

労働保険に 加入しましょう

労働者を一人でも雇用して事業をされている事業主の方は、労働保険に加入することが法律で義務づけられております。もしも、未加入で業務中に労働

住宅建設資金

融資のご案内

住宅金融公庫では、長期(木造二十五年)低利(年五・五%)の住宅資金の貸付けを、昭和五十五年十一月十七日まで受付けます。

者の方が負傷などされた場合、事業主や被災された方に多大のご迷惑がかかることがありますので、未加入の方は早急に加入してください。

なお、くわしいことは防府労働基準監督署(防府市お茶屋町一〇の五)にご相談ください。

住宅を新築(現在の住まいを取こわして建替える場合も可)される計画のある方は、最寄りの「住宅金融公庫業務取扱店」と表示のある金融機関の窓口へ相談してください。

○住宅の増築・改修資金(門・へい等の造作も可)
償還期間 十年
利率 年六%
融 資 額 最高二百七十万円
受付期間 昭和五十六年二月二十八日まで



勤労感謝の日

税を知る週間

11月11日～17日

私たちの生活は、国や地方公共団体の活動と深く結びついていっています。例えば、社会保険や生活保護の充実、上下水道や公園の整備、教育や科学の振興、道路や港湾の整備、警察や消防など、いずれも私たちの生活には欠くことのできないものばかりです。

私たちは、国や地方公共団体のこのようなサービスを、直接または間接的に享受しながら、生活をしているのですが、これらの活動の大切な財源になっているのが税金です。

税金は、私たちが平和でより豊かな生活を願うかぎり、どうしても負担しなければならぬ社会共通の会費であるといえます。

私たちは、単に義務として税金を納めるだけでなく、さらに税金の使われ方を十分知ることがあります。

国や地方公共団体の活動を経済的にみたものを財政といいますが、支出は収入があって初めて行われるものですから、財政支出に何を求めるかというところは、その財政収入をどう確保するかということに通じ、両者を全く別個なものとしてとらえるのは妥当ではありません。

わが国では、予算や税法の制定は、国会や議会の議決によること

になっていきますから、財政支出をどうするか、そしてそのための収入をどう確保すべきかは、国民の皆さん方が決めることなのです。

国税庁では、毎年十一月十一日から十七日までを「税を知る週間」としております。

国税局や税務署では、次のものに重点を置いて、各地でいろいろな行事を行います。

- ① 税務行政の現状のお知らせ
- ② 税知識の普及
- ③ 税務相談窓口のPRなど

◎税を知る週間行事

○日時

十一月十三日(木)
午後一時～午後三時

○行事

徳地町一日税務署
徳地町税の無料相談

○会場

山村開発センター



■香典返しの一部として

▼五千元

大土路 中村トヨノさんより
(故 ご主人 賢二さん)

▼五万円

西村 渡辺哲夫さんより
(故 ご母堂 ヨシノさん)

▼三万円

三谷川下 桃井一美さんより
(故 ご祖母 シケさん)

▼三万円

中央上 有井チエ子さんより
(故 ご主人 常郎さん)

■社会福祉のために

▼二万円

石曾根 井上タケノさんより

▼一万二千四百五十五円

中国自動車道建設串地区地権
者会より
(解散のため会の余剰金を)

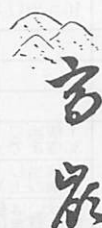
いづれもありがとうございました。社会福祉事業のため役立たせていただきます。



善意

銀行

文芸



さなみ短歌会

九月号より

田 中 玉恵 選

栗 屋 且己

窓くらくすだれの如く降る雨にダム放水のサイレン唸る

山本 秀子

Tシャツのアイロンかけしを着てをりぬ寮生活に慣れしか吾娘の

佐 古 安子

池の面に逆さに映る電線にとまる小鳥のときに羽搏く

岡 田 みや子

立つ霧の目先に素早くうごけるは霧の粒子か火山の微塵か

宇佐川 ミサオ

父のこと何も語らず仏前に好物供へる娘の背のかなし

山本 充子

晴れの日の少なき今年早々と穂の出し田に鳥威し張る

毎月第3日曜日は

家庭の日です

家族みんなで、何んでも話し合い協力する家庭をつくりましょう。

町 の 人 口

(9月末日現在)		前月対比
世帯数	3,366世帯	3,365世帯
人 口	11,640人	-3人
男	5,624人	-8人
女	6,016人	+5人
自然増減	-4人 (出生4人 死亡8人)	
社会増減	+1人 (転入25人 転出24人)	

資料…住民基本台帳調べ